

市町村指定文化財取材票<表>

取材日	2023年	1月	21日	(記入者) 本井良明	
取材参加者	石井	大谷	小倉	垣内	神野
	鈴木	茶谷	西田	東辻	宮本
取材対象先	奈良市：徳融寺の毘沙門堂				

所在地	奈良市鳴川町25				
所有者(取材 対応者)名	徳融寺・阿波谷俊宏老院 (個人情報守秘)		連絡先	0742-22-3881	
	PCアドレス				
取材申込	申込先・行政名など：徳融寺				
市町村 指定文化財	彫刻	軀			
	建造物	1棟	徳融寺毘沙門堂=1996(平成8)年4月11日指定		
文化財指定 理由	江戸時代初期の小規模な仏堂の好例として高い価値がある。				

文化財の状況

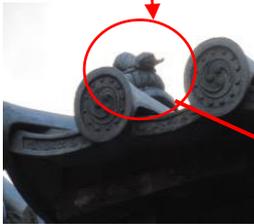
	設備・対策・点検・通知方法など	記入者の感想
防火対策	消火器(令和4年12月9日点検済)が設置されており、また、自動火災検知器から有事の際は防災管理会社に連絡がいく。当該管理会社が機器等の点検を年4回行っている。	防火対策はしっかりされている。
	被害の有無、対策など	記入者の感想
獣害対策	被害はない。(過去鐘楼に鳩がよく来ていたが今はいない。)	境内の建物、庭とも大変綺麗な状態であった。
管理者の全 体的要望・ 提案など	上記以外に、避雷針はつけており、また、防犯対策としては施錠・戸締りをきっちり行っているとの説明があった。要望等については特になし。	

取材を終えて感じた文化財保護状況の全体的今後の課題(修復、維持、管理、環境など)
 徳融寺は融通念仏宗のお寺で、境内には毘沙門堂のほかに本堂、観音堂、地藏堂などの建物や中將姫の石塔などがあり、また、北条政子の念持仏の木造阿弥陀如来立像、平安初期作の子安観音立像などの仏像が多数祀られている、ならまちの中では大きな寺院である。それだけに、建物や庭などは綺麗に、しっかりと維持、管理されている。

市町村指定文化財取材票《裏》

取材日	2023年	1月	21日	(記入者) 本井良明	
取材参加者	石井	大谷	小倉	垣内	神野
	鈴木	茶谷	西田	東辻	宮本
取材対象先	奈良市：徳融寺の毘沙門堂				

《写真撮影許可済》

文化財指定名 徳融寺毘沙門堂	
<p>毘沙門堂（正面写真）</p> 	<p>毘沙門堂（角度を変えて、写真）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>側面</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>背面</p>  </div> </div>
<p>毘沙門堂の屋根瓦</p>  <div style="margin-left: 150px;"> <p>ムカデの瓦</p>  </div>	<p>気になる部位の写真</p> 
<p>文化財の由緒・説明板の有無など</p> <p>毘沙門堂は1632(寛永9)年の建立と伝えられ、平面正方形の一間堂で、屋根はわずかに棟をつくり寄棟造となっている。外観は和調を基調として全体をよくまとめており、細部の意匠にも優れた上質な建物である。江戸時代初期の小規模な仏堂の好例として高い価値があり1996(平成8)年4月11日に奈良市指定文化財に指定されたものである。 (説明板有)</p>	<p>記入者の感想</p> <p>毘沙門堂には、毘沙門天像のほか脇侍の善財童子像、吉祥天像が安置されている。屋根の隅棟の瓦には、毘沙門天のお使いであるムカデを形どったものがあり面白い。説明板にあるとおり、コンパクトにまとまった上品な建物である。若干気になったのは、喫緊の問題ではないと思われるが正面の柱の基礎付近に若干の割れ目が見られた。</p>